



We Serve

ライオンズクラブ国際協会 330-A地区(東京) キャビネット事務局:〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-10-17 新宿ダイカンプラザB館 2階
Lions Clubs International District330-A(Tokyo) Cabinet Office:2F,Shinjuku Daikan Plaza.,10-17,Nishishinjuku 7chome,Shinjuku-ku,Tokyo,160-0023Japan
TEL 03-5330-3330 FAX 03-5330-3370 E-MAIL cab@lions330-a.org URL <http://www.lions330-a.org>

2007年6月15日

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区
各クラブ会長 殿

ライオンズクラブ国際協会
330-A地区
ガバナー L 森山 勇
会員増強・指導力育成委員会
委員長 L 木下 桂蔵

『退会防止マニュアル』送付の件

拝啓 初夏の候、貴ライオンにおかれましては益々ご健勝にてご活躍のことと拝察申し上げます。

本年度、当委員会としては、当初より会員増強もさることながら、退会防止に向け、各クラブが所属メンバーに対し、積極的に働きかけるべきであるとの認識のもと、度重なる議論、検討の末、別添の様な小冊子を作成致しました。

各会長におかれましては、趣旨をご理解頂き、各メンバーに配布して頂くなり、有効にご活用下さいます様お願い申し上げます。

敬具

<2006-2007 年度 会員増強・指導力育成委員会>

委員長 : L 木下 桂蔵 (八王子桑都LC)
副委員長 : L 三ヶ嶋 将介 (東京江戸川LC)
 L 松田 貞男 (東京大森LC)
 L 足立 文秀 (東京杉並LC)
 L 渡辺 末治 (秋川LC)
 L 星野 治衛 (小金井東京LC)
委員 : L 鈴木 孝定 (東京日本橋LC)
 L 水野 英夫 (東京鶯谷LC)
 L 関本 和幸 (東京駿河台LC)
 L 勝村 永司 (東京目白LC)
 L 須田 三好 (東京杉並LC)
 L 河南 雅章 (東京けやきLC)
 L 梶原 利文 (東京成城LC)
 L 田中 弘 (瑞穂LC)
 L 栗原 修 (立川LC)
担当副幹事 : L 木下 満 (東京銀座LC)

会員増強・指導力育成委員会

『退会防止マニュアル』

はじめに

この度、本委員会で『退会防止の報告書』を作成いたしました、貴クラブにおかれましては各項目をチェックリストとして、ご利用いただければ幸いです。

基本(全体)関係

- (1) 「ライオンズの誓い」の精神をクラブ活動は勿論、一般社会でも、常に持つよう心がける。
- (2) ライオンズルールの厳守、少なくとも[ライオンズ必携]を理解、記憶しておく。
- (3) ライオンズメンバーは常に常識人としての言動に務め、一般人の模範になる様、研鑽に努める、ましてや、人格欠落者になってはならぬ。
- (4) ライオンズメンバーは老若男女の組織であり、皆、同級生であるが、時にはLの立場を忘れ、年齢的な先輩、後輩に対して暴言的発言、命令調発言にならぬ様注意する。
- (5) メンバーの老齢化が起りつつあるが『奉仕』の心があれば、体力にみあった役職を与える事が、退会防止の一助にもなる。
- (6) 時の三役により、不満を抱く会員には『あきらめない!』[一年交代]で続けて活動する事に理解を求める。

クラブ運営関係

- (1) 年会費、ドネーション、ファイン、その他の負担金は、他クラブに合わせるのではなく、自クラブで低額化を計る。
- (2) 上意下達は行わず、常に、議長、司会者は、あまり発言しない会員にも意見を述べる機会を与えると共に、自由にものが言える雰囲気を作る。
- (3) 古い会員や個性ある会員の発言により、会の中に不和が生じ、人事、運営、活動等に影響が出てくるので、『一人の英雄はいらず、全員が英雄である』をめざす。
- (4) クラブ運営の不満は、退会者を出すだけでなく、同調退会者まで増加させる。

例会関係

- (1) 楽しい例会の開催に努める、クラブごと、年次ごと、年齢ごと、他の条件ごとに、各クラブが試行錯誤を繰り返し、見つけ出す努力をする。
- (2) 会員の交流の一助として、名簿順又は委員会別等で2～3名で何か催し物をしてもらう。
- (3) 会欠席者がでた場合は、次回にむけて、『お声がけ』ルールを作る。(始めはスポンサー、次は幹事、3回目は会長が連絡を入れる等。)
- (4) 例会での飲酒には注意すること、ましてや、二次会、三次会となると、酒で不和を起こす者も出てくる、これは、ライオンズマンとして、人として厳に慎むことである。

委員会活動関係

- (1) 全員が委員会に所属するが、活動する委員会とそうでない委員会がある、活動の少ない委員長は、極力、委員親睦も視野にいれて委員会を開催する。
- (2) 全員参加型で、クラブ会員が『奉仕活動して良かった』と言える様なアクティビティの開発、開催を思考する。
- (3) 委員会の任期は1年なので、知識、経験が充分ないと、準備期間が長くなり、委員会活動の期間が縮小されてしまう、よって、新しいクラブでは、委員会活動報告書を作成し、次期委員長に引き継ぐ。

新入会員、退会者関係

- (1) 会員増強については、出来うれば、量より質を重視したい。
- (2) 新入会員へは、年次をおって各クラブメンバーがフォローを担当する。
- (3) 新入会員は、同級生と思って行動せよ。上下関係ではない。
- (4) 退会者が出た場合は、真の退会理由をあらゆる手を尽くして把握する、次の退会者を出さぬ為。

おわりに

- (1) ライオンズメンバーは、常に己の人格の向上に努力しなければならない。

以上